

平成28年度中小企業等技術者研修（製紙工学・中期）

研 修 日 程 表 案

日 時	科 目	講 師	内 容
10月12日（水） （9:00～9:30）	開 講 式（9:00～9:30）		
（9:30～12:00）	製紙原材料概論 （2.5時間）	（一社）静岡県紙パルプ技術協会 編集委員 大城 富司	パルプ・紙の構成素材について概説する（パルプ、カラー、填料、薬品）
（13:00～16:00）	紙料調成機械 （3時間）	相川鉄工(株)プラント営業部 課長代理 岩谷 陽一郎	叩解機、除塵機、スクリーン等紙料調成機械、白水・排水処理設備について解説
10月13日（木） （9:00～12:00）	古紙処理法 （3時間）	（一社）静岡県紙パルプ技術協会 技術アドバイザー 漆畑 景信	古紙の離解、精選、脱墨など現場の立場から技術解説
（13:00～16:00）	抄紙概要 （3時間）	日本製紙(株)富士工場富士製造部抄造二課長 滝口 哲也	紙抄造の概略、大型高速抄紙機の特徴等について解説
10月14日（金） （9:00～12:00）	抄紙機各論 （3時間）	(株)小林製作所 技術部 部長 向井 正仁	ヘッドボックス、プレス、ドライヤーなど抄紙機械の構造及び機能各論
（13:00～16:00）	内部添加剤 （3時間）	荒川化学工業(株) 製紙薬品事業部研究開発部 主査 金濱 良	製紙用内部添加剤（紙力増強剤、サイズ剤、歩留り剤など）
10月17日（月） （9:00～10:30）	抄紙用具 （3時間）	日本ファイルコン(株)製紙・機能ファブリックカンパニー 技術部 課長 近藤哲永	ワイヤーの構造と機能
（10:40～12:10）		日本フェルト(株) 技術部 菱沼 昌訓	フェルトの構造と機能
（13:00～16:00）	紙塗工法(3時間)	(株)IHI フォイトペーパーテクノロジー 製紙機械技術部基本設計グループ 石塚 克己	紙・板紙の顔料塗工法について
10月18日（火） （9:00～12:00）	家庭紙の製造(3時間)	静岡県紙パルプ技術協会 技術アドバイザー 壽 和徳	各種家庭紙の製造方法(抄造・加工)及び製造方法による品質の違いについて

(13:00～16:00)	用紙と印刷 (3時間)	(一社)静岡県紙パルプ技術協会 技術アドバイザー 久保田 道孝	用紙の種類(種類・寸法)、印刷概論、用紙の印刷適性、用紙が原因のクレーム等について
10月19日(水) (9:00～12:00)	品質管理(3時間)	静岡県紙パルプ技術協会 技術アドバイザー 志部谷 和博	品質管理の基本、手法等の解説
(13:00～16:00)	製紙工場における 省エネルギー (3時間)	横河ソリューションサービス(株) ソリューションビジネス本部 コンサルティング2部1Gr 堀内 康行	製紙工場で行われる省エネルギーの考え方、推進方法
10月20日(木) (9:00～12:00)	仕上包装 (3時間)	静岡県紙パルプ技術協会 技術アドバイザー 上山 繁蔵	紙、板紙製造における仕上げおよび包装技術
(13:00～15:00)	パイロットマシン利用 抄紙機概要(2時間)	技術アドバイザー 壽 和徳、増山昇	パイロットマシンを利用して製紙機器(原質、抄紙)の解説

注:講師の都合で日程を変更することもあります。

日 時	科 目	講 師	内 容
10月24日(月)～ 10月28日(金) のうち3～4日間 (9:00～12:00) (13:00～16:00) 実習会場 富士工業技術支援 センター試験室等	実 習 (18～24時間) ○紙料調成・抄紙 ○古紙処理 ○物性試験等 ○包装試験・異物分析	富士工業技術支援センター 製紙科研究員	
	閉 講 式		

注:実習については、小グループに編成して、上記科目を実施します。参加者数を考慮し、日程や実施科目の順番を決定します。